

平成23年度 事務事業評価表(平成22年度分に係る報告)

評価対象事務事業名	消防施設等整備事業			事業コード	0029
担当課等	所属名	総務部 消防防災課	担当係名		
	課長名	総務部 消防防災課	担当者名	総務部 消防防災課 和野	電話番号

1. 事務事業の基本情報

総合計画体系	施策の柱	安全な暮らし	コード 2	施策	火災に強い消防体制の構築	コード 2
	基本事業	消防力の強化	コード 2	関連予算 費目名	一般会計 9款 1項 4目 盛岡地区広域消防組合負担金(003-01)	
	特記事項					
事業期間	<input type="radio"/> 単年度 <input checked="" type="radio"/> 単年度繰返 <input type="radio"/> 期間限定複数年度			⇒(開始年度 昭和46年度～)		
事務事業の概要	市民の生命、身体及び財産を火災等から守るため、消防ポンプ自動車等の購入や防火水槽の整備を行うための経費について、盛岡地区広域消防組合に負担金を支出している。					
根拠法令等	消防法、消防組織法					
この事務事業を開始したきっかけ(いつ頃どんな経緯で開始されたのか)						
効率的な広域行政事務運営を推進するために、昭和46年に盛岡広域行政事務組合消防本部が設置された。(平成23年4月1日に盛岡地区広域消防組合に名称変更)						
この事務事業に対して関係者(市民、議会、事業対象者、利害関係等)からどのような意見・要望が寄せられているか						
拠点施設として盛岡中央消防署の新築、盛南地区及び山岸地区への消防出張所の建設要望、並びに救急自動車の未設置出張所(上田・中野・厨川・紫)への配備要望がある。						
事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令)はどう変化したか。今後の見通しはどうか						
建物の高層化や異常気象などに伴い、近年の災害は複雑かつ大規模化してきていることから、常備消防を人的並びに設備的に充実する必要がある						

2. 事務事業の実施状況(Do)

①対象 (誰を、何を対象としているのか)	広域行政事務組合・市民	⇒	②対象指標 (対象の大きさを示す指標)	A. 人口	単位	人
				B. 広域行政事務組合が市内に保有する消防・救急車両台数	単位	台
				C.	単位	
③手段 (事務事業の内容、やり方、手順)	22年度実績(22年度に行った主な活動) 広域行政を推進するため、上田出張所建設に係る経費と防火水槽の整備に係る経費を盛岡地区広域行政事務組合に負担金として支出した。 23年度計画(23年度に計画している主な活動) 紫出張所の消防ポンプ車の更新と盛岡中央消防署建設計画の推進	⇒	④活動指標 (事務事業の活動量を示す指標)	A. 広域行政事務組合が市内に保有する消防・救急車両購入更新台数	単位	台
				B. 当該年度防火水槽整備数	単位	基
				C.	単位	
⑤意図 (この事業により対象をどのように変えるのか)	市民の生命、身体及び財産を火災等の災害から守る。	⇒	⑥成果指標 (意図の達成度を示す指標)	A. 消防・救急車両の充足率(現有台数÷基準台数) 【指標の性格:●上げる ○下げる ○維持する】	単位	%
				B. 防火水槽現有数 【指標の性格:●上げる ○下げる ○維持する】	単位	基
				C. 【指標の性格:○上げる ○下げる ○維持する】	単位	
⑦結果 (上位基本事業の意図:上位の基本事業にどのように貢献するか)	火災に迅速に対応できる	⇒	⑧上位成果指標 (上位基本事業の成果指標)	覚知から放水までの平均所要時間(単位:分)		

2. 事務事業の実施状況(続き)

⑨事務事業の各種指標の実績及び目標値

区分	指標名	単位	20 年度実績	21 年度実績	22 年度計画	22 年度実績	23 年度計画	24 年度計画	目標年度 目標値
対象 指標A	人口	人	297592	297267	297267	298148	298148	298148	26年度 298148
対象 指標B	広域行政事務組合が市内に保有する消防・救急車両台数	台	39	39	39	39	39	39	26年度 40
対象 指標C									年度
活動 指標A	広域行政事務組合が市内に保有する消防・救急車両購入更新台数	台	2	0	0	0	1	2	26年度 2
活動 指標B	当該年度防火水槽整備数	基	3	2	2	2	0	2	26年度 2
活動 指標C									年度
成果 指標A	消防・救急車両の充足率(現有台数÷基準台数)	%	90.7	90.7	90.7	90.7	90.7	90.7	26年度 92
成果 指標B	防火水槽現有数	基	827	829	831	833	833	835	26年度 850
成果 指標C									年度

⑩事務事業に係る事業費

区分	指標名	単位	20 年度実績	21 年度実績	22 年度計画	22 年度実績	23 年度計画	24 年度計画	*****
事業費	A	千円	118,614	89,534	167,475	156,288	105,495	305,197	*****
財源 内訳	④国	千円							*****
	⑤県	千円							*****
	⑥地方債	千円							*****
	⑦一般財源	千円	118,614	89,534	167,475	156,288	105,495	305,197	*****
	⑧その他	千円							*****
	合計(④~⑧)(=A)	千円	118,614	89,534	167,475	156,288	105,495	305,197	*****
	延べ業務時間数	時間	12	12	12	12	12	12	*****
	職員人件費(B)(臨時職員賃金は、事務費に含む)	千円	48	48	48	48	48	48	*****
	トータルコスト(A)+(B)	千円	118,662	89,582	167,523	156,336	105,543	305,245	*****

3. 事務事業の評価(See)

必要性評価	① 施策体系との整合性 この事務事業の意図は、結果(政策体系)に結びついていますか？	<input type="radio"/> 見直す余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 結びついている	理由: 最新設備に更新することにより、消防力の強化となっている。
	② 公共関与の妥当性 市がやるべき事業ですか？ 税金を使って達成する目的ですか？	<input type="radio"/> 見直す余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 妥当である	「妥当」とする理由: <input checked="" type="radio"/> 法定事務である <input type="radio"/> 内部管理事務である <input type="radio"/> その他 理由:
	③ 対象の妥当性 対象の設定は現状のままでいいですか？ 広げられませんか？ また絞らなくてよいですか？	<input type="radio"/> 拡大または絞る余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 現状で妥当である	「妥当」とする理由: <input checked="" type="radio"/> 法定事務である <input type="radio"/> 内部管理事務である <input type="radio"/> その他 理由:
	④ 意図の妥当性 意図(何を狙っているのか)を絞ったり拡大したりして、成果向上できませんか？	<input type="radio"/> 拡大または絞ることができる ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 現状で妥当である	「妥当」とする理由: <input checked="" type="radio"/> 法定事務である <input type="radio"/> その他 理由:
有効性評価	⑤ 成果の向上余地 成果がもっと向上する余地はありますか？	<input checked="" type="radio"/> 向上余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input type="radio"/> 向上余地がない	その内容: 予算の増額により消防・救急車両の充足率及び防火水槽の現有数を上げることができる。
	⑥ 廃止・休止の影響 事業を廃止・休止した場合、施策の成果に及ぼす影響はありますか？	<input type="radio"/> 影響がない ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 影響がある	その内容: 事業費を削減及び事業を廃止すると、充足率が低下し、火災及び救急現場への到着が遅れ、成果を下げることとなる。
	⑦ 類似事務事業との関係 類似の事務事業(国、県、市の内部、民間)はありますか？	<input type="radio"/> 類似事業がある <input checked="" type="radio"/> 類似事業がない	事業名: _____ ※類似事業がある場合、その事務事業と統廃合又は連携を図ることにより成果向上はできませんか？ 統廃合・連携検討 <input type="radio"/> できる ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input type="radio"/> できない 理由:
効率性評価	⑧ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できる余地はありますか？	<input type="radio"/> 削減余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 削減できない	理由: 消防ポンプ自動車や高規格救急自動車は特殊な車両であり、装備品等も減らせないことから、購入費用については削減できない。
	⑨ 人件費の削減余地 成果を下げずに人件費(延べ業務時間数)を削減する余地はありますか？	<input type="radio"/> 削減余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 削減できない	理由: 最低限の時間数で負担金支出等の事業を行っているものであり、削減できない。
公平性評価	⑩ 受益機会の適正化余地 受益機会の適正化余地はありますか？	<input type="radio"/> 適正化余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input type="radio"/> 公平・公正である <input checked="" type="radio"/> 特定の受益者はいない	理由:
	⑪ 費用負担の適正化余地 受益者の費用負担の適正化余地はありますか？	<input type="radio"/> 適正化余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input type="radio"/> 公平・公正である <input checked="" type="radio"/> 特定の受益者はいない	理由:

4. 事務事業の改革案(Plan)

改革 改善 方向	<p>①改善の方向性(この事務事業をどう変えていくか、廃止や拡充、事業方式改善など) ※複数ある場合は、代替案その1、代替案その2とすること 消防力の整備指針に沿って、消防ポンプ自動車、防火水槽の整備及び消防ポンプ自動車に見合った人員配置を確保する必要がある。</p> <p>②改革、改善を実現していく際に想定される問題点は何ですか？ それをどう克服していきますか？ (関連部門や全庁的な調整の必要性、トップへの要望も含む) 消防ポンプ自動車や救急自動車に見合った人員配置にすることにより、消防職員の人件費等が増加する。また、庁舎の老朽化による建設に伴う一時的な経費の増加も見込まれる。したがって、人件費並びに庁舎建設に係る経費の増加に対する予算措置が必要となる。</p>
----------------	--

5. 課長意見

一次 評価	<p>(1)一次評価者としての評価結果</p> <p>① 必要性 ● 妥当 ○ 見直し余地あり ② 有効性 ○ 妥当 ● 見直し余地あり ③ 効率性 ● 妥当 ○ 見直し余地あり ④ 公平性 ● 妥当 ○ 見直し余地あり</p>	<p>(2)全体総括(振り返り, 反省点)</p> <p>限られた予算で施設・装備の更新を図らなければならないため、消防力の整備指針の基準を満たせないのが現状である。市民の安全・安心を確保するためには、思い切った財政負担が必要と思われる。</p>							
今後の 方向性 と改革 改善案	<p>(3)今後の事務の方向性(改革改善案)</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td><input type="checkbox"/> 終了</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 継続</td> <td rowspan="3"> <input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない) <input type="checkbox"/> 改革改善を行う <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 </td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 廃止</td> <td><input type="checkbox"/> 休止</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> </tr> </table> <p style="text-align: center;">↓</p> <p>方向付けの理由と改革改善の内容</p> <p>消防力の整備指針の基準を満たしていない消防車両と消防職員の充実、屈折はしご車のオーバーホールなどの課題解決に向けて盛岡地区広域消防組合と協議する。また、中央消防署の建設計画を推進する。</p>		<input type="checkbox"/> 終了	<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない) <input type="checkbox"/> 改革改善を行う <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 休止		
<input type="checkbox"/> 終了	<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない) <input type="checkbox"/> 改革改善を行う <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携							
<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 休止								